

市民がつくる
市民が学ぶ
市民が拓く
生涯学習情報誌

Stage

月刊ステージ・アップ

up

'95

5

月号【1日発行】

「自然と人類」「戦後50年」の学習を

高橋清市長



つゆ草



いまを話す

川崎童謡の会の田邊二三男会長
合唱は生きる力与える「心の文化」

■ほんねインタビュー いまを話す ————— 4

川崎童謡の会の田邊二三男会長

合唱は生きる力与える 「心の文化」

◎はりきつてます グループ紹介 ————— 8

子どもの夢広げる

岡の上の梨の木手づくり絵本の会(麻生区)

彫像づくりに安らぎを得る

圓鰐先生を囲む会(中原区)

■当事業団の新年度事業

頭も体もワクワク：市民アカデミー ————— 11

聴く話す わかりあう：地域の友が ————— 11

全市民館に自分で操作の情報システム ————— 10

地域社会が健全なら青少年活動は元気だ ————— 12

暮らしに役立つワープロ・パソコン講座 ————— 13

生活設計に有利な資格取得支援セミナー ————— 13

「みてよかつた」演奏会はこれ！ ————— 14

■「いまを話す」のゲストの推薦を ————— 17

●学習・文化情報/会員募集 ————— 18

●読者の声 ————— 22

●ミニニュース、編集後記 ————— 23

◎表紙絵……………つゆ草 ————— 田中 保さん

(小誌は再生紙を使用しています)

自然とふれあい、リフレッシュしませんか 東和町(岩手)の別荘を市民に開放!

(財)川崎市生涯学習振興事業団は、緑に囲まれ自然あふれる国内友好自治体、岩手県東和町の「グリーンビレッジ」を、市民の方々の生涯学習の場、リフレッシュの場として開放します。ご家族、グループでのご利用をお待ちしております。

◆施設——①所在地…岩手県和賀郡東和町百ノ沢7区 205-1 ②施設…木造平屋建て88.91㎡。和室6畳3部屋。リビングルーム、キッチン、バス、水洗トイレ、農園付き ③設備…厨房器具、寝具、テレビ、電話(テレホンカード専用)も。

◆あし——①列車で…東北新幹線・新花巻駅経由で釜石線・土沢駅下車、徒歩10分。ご希望により、新花巻駅から車で送迎します(無料) ②車で…東北自動車道・花巻南ICから20分。

◆利用できる方——市内在住在勤の方。20歳未満の青少年のグループが利用する場合は、20歳以上の責任者を定めていただきます。

◆宿泊日数——1グループ(1家族)1回6泊7日以内。

◆利用料など——①宿泊料…1泊 中学生以上1500円、小学生以下1000円、3歳未満は無料 ②光熱水費…1グループ(1家族)1泊1000円 ③その他…シーツ、枕カバー、掛け布団カバーなどのクリーニング代は実費。

◆申し込み——5月1日(月)午前9時から ☎952-5000の(財)川崎市生涯学習振興事業団へ。先着順で利用者を決めさせていただきます。

陽ざしもやわらかい、春の訪れに心がはずむ季節になりました。

市民の皆様におかれましては、常日頃から市政にご協力をいただき、また、貴重なご意見をお寄せ下さり、改めて感謝申し上げます。当事業団は、今年九月に設立五周年を迎えます。「かわさき市民アカデミー」のいっそうの充実や、学校週五日制の月二回実施に伴う小学校における「遊びの広場」の

拡充など、お陰様で順調な事業展開を行っております。

市民館などの公共施設で行っております生涯学習や開校して三年目になります。「かわさき市民アカデミー」は年々参加者が増加しているだけでなく、受講修了者が自主的にグループをつくり、地域でいきいきと活動しています。「生涯学習の時代」が、現実のものになるうとしています。

市民の皆様が知的好奇心をもって、さまざまな生涯学習に参加されていることは、すばらしいことです。それは学校教育を終えて、社会に貢献された方々が、好きな分野の学びにチャレンジされ、地域の仲間と語りあうことで、自己実現すると考えるからです。

「継続は力なり」とよく言われますが、専門的知識を得るため、数年間「かわさき市民アカデミー」

民生活の隅々にまで生かすと同時に、その理念を国際社会へ発信することです。そのことを基本に据えることよって、日本が「国際社会において名誉ある地位を占める」ことができると思います。

さて、私は、阪神大震災で、犠牲になられた方々と被災された方々に心からご冥福とお見舞いを申し上げます。

そして、高度な科学水準に達した今日にあっても「人知は自然を超えられない」ことを肝に銘じた次第です。いま、改めて「自然と人間の在り方」を謙虚に考え、今後のすべての施策に生かしたいと決意しているところです。

震災発生直後、川崎市は被災地に職員を派遣し消火・救援活動を積極的に行いました。職員から報告を受け、大切と思ったことは家庭での最小限の「備え」はどうか▽自治会・町内会が自主防災組織を整備し、住民同士のコミュニケーションをどう深めるか▽行政が都市基盤や公共施設を点検して震災時、実行可能な対策をどう築くかです。市民と行政がお互いに学び合い、防災先進都市の構築に向け、努力したいと考えております。



川崎市長 高橋 清 (当事業団理事長)

新年度の学習課題のキーワード

「戦後50年」と「自然と人類」

の会員として学ぶことは、ご自分の日常生活を豊かにするばかりか、市民社会の質を確実に高め、個性豊かな地域社会づくりにも貢献していただけるものと思います。

市民ニーズが多様化する中で、この「個性豊かな地域社会づくり」は、今後の重要な行政課題でもあります。従来の行政システムを大胆に改革して、自立した市民の皆様が、まちづくりについて積極的

で建設的な提言をされ、それを行政が調整して施策とするシステムにすることが大切でしょう。

ところで、今年度の学習課題を私なりに考えてみました。そのキーワードは「戦後50年」「自然と人類」のような気がします。

ご承知のように、今年には戦後五十年という節目の年です。廃墟の中で私たち日本人の多くは、憲法の不戦、国民主権、基本的人権の

尊重などの平和主義と民主主義の理念に接し、限らない共感とやすらぎを覚えたはずです。

そして、この憲法の理想を現実のものにしようとの国民的エネルギーが、戦後の虚脱状態を克服し、復興に立ち上がるきっかけをつくり、今日の繁栄につながったのではないのでしょうか。

今、私たちに求められているのは、日本国憲法の崇高な理想を市

いまを話す

ゲスト

川崎童謡の会会長

田邊 二三男 さん

Vol. 34

カラオケで味わえぬ共生の合唱
三百人超す例会 会費千円 払って…

アコーディオンの調べに合わせ、中高年の市民が童謡を力強く歌う。目を輝かせ胸を張って。「うまい、へたは関係ない。みんなが、それぞれの思い出に浸り、一緒に歌い楽しむことができれば」と「川崎童謡の会」の田邊二三男会長はカラオケにはない「共生の合唱」の魅力を話す。発足して二年、会員は九百人。毎月、中原市民館大ホールには三百人を超す人が集う。「童謡は楽しかった子供の頃を思い出し、生きる力を与える『心の文化』なのだ。同会の心意気は「川崎アリーナで大合唱を」の夢へ。それが実現した時が「川崎に童謡がよみがえる日」。大人が童謡を歌い続けることで「童謡を忘れた子供たち」も戻り、地域社会と家庭の活力が増すだろう。

——先日、川崎童謡の会に初めて参加して、中原市民館ホールが満席なのにびっくりしました。参加者の皆さんの歌っている表情が明るく楽しそうでしたね。
田邊さん そう言っていただけると大変うれいすね。毎月一回、水曜日の午後、作曲家の横山太郎先生の歌唱指導とアコーディオンで童謡を歌うんですが、三百人以上の方が集まります。うまい下手に関係なく、それぞれの思い出を胸に秘めながら、声を出せるのがいいようです。

——私、実は童謡コーラスを聴く会を想像して行ったのです。

田邊さん そうでしたか。この会は、一人ひとりが「主役」なんです。特に、年配の方は歌にまつわる思い出をたくさん持っているんです。先日、「昔、田舎の母親が教えてくれた童謡が流れたとき、涙して歌いました」とのお手紙をもらいました。知らないメロディにも、なにかを感じて歌ってくれるんですね。(うれしそうに)。

——ふっとメロディを思い浮かべ、子供のころの心に戻れる。童謡の素晴らしさですね。

田邊さん 一つの曲でも、一人ひとりの思い出や感じ方は異なります。でも、皆で一生懸命に歌うことで感動して、またおいでになるのだと思います。

——あの温かい雰囲気、いいですね。会員の平均年齢は、いくつぐらいですか。

田邊さん さあ、女性が多いので入会申込書に年齢欄がないんですよ(笑)。現在、会員は九百人で五、六十代が多いですね。二十代から九十四歳の方までいらっしやいます。

——会が誕生して約二年、会員

一曲にさまざまな思い出

足柄に金太郎 横浜は赤い靴 川崎にちなむ童謡を

九百人とは、すごいですね。会を始めたきっかけは。

田邊さん 三年前、中原区PTA協議会の二十周年記念のアトラクションに横山先生を迎え、みんなで童謡を歌ったんです。私は、

ビートルズ世代ですが「童謡も懐かしくていいなあ」と思いました。その時、横山先生から童謡の会のことを聞き「川崎でも作ろう」と

いう話になりました。

——童謡の会は現在、関東に十あるそうですが「会を作る」といっても、簡単なことではなかったでしょうね。

田邊さん 童謡は地味ですから「人が集まるだろうか」になりました。でも僕は「人数は少なくてもいいじゃない。集まった人だけでやれば」と深く考えなかったんです。PTAの仲間が中心になって「童謡を歌い継ぎ、童謡を通して地域とのつながりを深めよう」との趣旨で、九三年四月に発足しました。

——川崎童謡の会の特徴は。

田邊さん 神奈川県内の足柄には「金太郎さん」、横浜には「赤い靴」があるでしょ。しかし、川崎を題材にした童謡がないんです。それで毎回、川崎の歴史・地域をテーマにした作詞を顧問の原博良先生に、曲を横山先生にお願いしている、皆さんに歌ってもらっている

んです（にこやかに）。

——ほー、これはすごい特徴ですね（やや興奮気味）。

田邊さん 「川崎中原の愛唱歌・はるけき流れ」という歌は中原街道、丸子橋、小杉陣屋などの地名が盛り込まれています。それに、川崎には地方出身者がたくさんいますから、そのふるさとも題材にして、川崎の童謡運動を広げたいと思っています。

——手づくりの歌集の中に、知らない歌があったわけが分かりました。歌集に、すてきな季節の花の挿絵があり、色が塗られて……。

田邊さん ええ、なかなか人気があるんです。皆さん大事に持ち帰って、婦人会のバス旅行で使う人もいます。

——どのように運営されている



伊藤 眞弓さん

語り「の伊藤眞弓さんが聞く

のですか。

田邊さん 事務局から毎月、歌集と例会などのご案内のはがきを出しています。

——毎月、九百人に出すのは大変ですね。

田邊さん 皆さん、歌集とはがきを心待ちにしているようです。たまたま、こちらの手落ちで手紙が届かないことがあったんですが、電話が掛かってきて、一人暮らしの方の中には、年金通知しかこな

田邊 二三男 さん

たなべ・ふさお=1948年、川崎市中原区に生まれ育つ。88年、下小田中小学校PTA会長を皮切りに中原区PTA協議会会長、川崎市PTA連絡協議会会長を歴任。92年、中原区PTA協議会20周年記念アトラクションに出演した作曲家、横山太郎氏から「童謡の会」の活動を聞き組織づくりを始める。93年4月、「川崎童謡の会」を発会させ月一回の例会と地域との交流などボランティア活動。現在、川崎童謡の会会長、民生委員、下小田中三丁目こども会育成会会長。家族は祖母、妻、二男。

おしやれになる例会参加？ 「心の文化」に再会して

いので、童謡の会の手紙が届くとほっとするそうです。

——童謡を通して、いろいろな触れ合いを作り出しているんですね。例会では、ストレッツ体操やお話などの趣向が凝らされ、二時間があつという間に過ぎますね。



「ひかりの家」の知的障害者や父母らも元気にうたう

田邊さん 企画や準備は四、五人のスタッフでやっています。会議の時は侃々諤々の論議をします。義務感で例会を開くのではなく、楽しい例会にするためには、私共にはつるし上げられてもいいんです（冗談をまじえながら）。

——入会金、会費は？
田邊さん 入会金は千円で、参加した時だけ、千円の会費をいただいています。「いらした方に千円分楽しんでもらえる会にしよう」という意気込みです。

——財政は苦しいでしょうね。
田邊さん ええ、厳しくて。僕らは、もちろんボランティアです。ところで、民間福祉作業所「ひかりの家」の道ちゃんも最初から参加しているそうですね。

田邊さん はい。代表の古沢さんから「障害者を参加させたいのですが」との電話をいただき「どうぞぞ参加して下さい」と答えました。道ちゃんは、一生懸命歌って

本当に楽しそうです。この間も、ひなまつりの歌の時「舞台で踊ってよ」と声を掛けたら、一番から三番までをにこにこして踊ってくれました（ひぎを乗り出して）。

——道ちゃんの笑顔が目につかぶわ。とても自然に溶け込んで、いいですね。

田邊さん 古沢さんから「喜んで帰ってきました」と電話がありました。毎回、「ひかりの家」の子



どもたちは、早く来て前の方に座っています。道ちゃんは、昨年の皆勤賞ですよ。今年度の皆勤・精勤の人は約百二十人。「よく歌ったでしょう」という賞状を差し上げました。

——川崎童謡の会は、みんなを幸せにする会みたいですね。

田邊さん 一人ひとりが楽しんで家路につけば、スタッフの張り合いにもなります。僕が民生委員

をして気付いたことは、寝たきりや病気ではないが、寂しさを抱えている人が増えています。福祉の隙間とでもいうのでしょうか。ご主人に先立たれた女性や孤独なお年寄りなどに、少しでもお役に立てればと思います。

——音楽は、人の心を和ませるものですが、とくに童謡は心のひだに触れるものがありますから。

田邊さん そうですね。子供のころ、口ずさんだ童謡は、親を慕う子供の気持ちそのものなんです。だから、童謡を「心の文化」と表現したいんです（遠くを見詰めて）。最近、川崎童謡の会を通して、心の文化を少し実感できるようになりました。参加者のだれもが何かを感じ、笑顔で帰っていく姿に接して。

——（背筋を伸ばして）童謡の会は「元気になる素」と。

田邊さん あんまり持ち上げないで下さい。毎回、舞台で歌うコーナーがあるんです。嫌がついた人も、経験者から「一度舞台上がったら興奮するわよ」と勧められ「上がったら病み付きになった」と喜んでいきます（笑い）。また、例会に参加することに、身だしな

みが良くなり、おしゃれをして参加する方が目立ちます。仲間と歌うことによって、心身とも若返るようです。

——気になるのは男性が数えるほどで、女性が多いことですが。

田邊さん 私に女性好きだから勧誘しているわけではないんです（一同爆笑）。例会が平日で仕事を持っている人は無理ということもあります。男性は地域社会では



引つ込み思案なんです。長い間、会社人間として過ごしてきましたから。今後、どのように働き掛けるかが課題です。ご夫婦で来られる方は何組かいますが……。

——もつと多くの男性にも楽しんでもらいたいですね。

田邊さん 私が特別養護老人ホームを訪問した時も、やはり男性が消極的でした。「歌いましょう」と言っても尻込み、座るのも後ろ

の方。町会やPTAなどに少しでも参加していると、地域社会になじめるのですが。本当に女性の方は元氣です。

——子供たちを対象に、何かなさったことはありますか。

田邊さん 昨秋、住吉小学校で、「ふれあい広場」の焼きいもパーティーをした時、幼稚園児や小学一、二年生と童謡を歌いました。

——子供たちの反応は。

田邊さん 歌ってはいましたが、やっぱり「セーラームーン」がいみみしい（苦笑い）。教科書も童謡は少ないでしょ。時代の変化でしようか。若いお母さんたちも童謡を知らない。来年はPTAの協力をいただいで、夏休みコンサートを、親子連れで開きたいと思っています。

——昨年大晦日のNHK紅白歌合戦で童謡が歌われるなど、見直されているようですが。

田邊さん 安田、由紀さん姉妹



同会のシンボルマークは「わらぶきの家」

が、童謡の「ふれあいコンサート」を十年続けるなど、地道な活動によって、全国的に童謡が注目されはじめていると思います。

——会としての童謡ベストスリ

——と田邊さんが心に残る童謡は。

田邊さん 一位が「月の砂漠」、二位が「ふるさと」、三位が「みかんの花咲く丘」です。僕は子供の頃、夜遅くまで遊んでいたので「赤とんぼ」かなあ（いたずらっぽい

表情で）。

——二周年記念のイベントを開く計画はありますか。

田邊さん 六月六日の午後二時から、エポックなからは「川崎童謡の会二周年記念コンサート」を開きます。ゲストに安田祥子さんをお呼びします。一般の方が参加して下さるよう「ステージ・アップ」のご協力をお願いします。

——舞台を飾る茅葺き屋根のセツトは、田邊さんの手作りだそうですね。皆さんの知恵や行動力には感心します。今後の抱負は。

田邊さん 童謡を媒体にして、こちらから地域に出て行こうと思えます。道ちゃんの家に遊びにいたり、小学校や老人ホームなどを訪ねたり、童謡にまつわる歴史散歩も企画してみたいと思います。

——最後に、田邊さんの夢を。

田邊さん 童謡好きの人を川崎アリーナに集めたいですね。

——題字は高橋清・川崎市長
構成／野々川千恵子
文責／田中 剛

★「川崎童謡の会」についての
お問い合わせは ☎044(422)
5178の同事務局。

「セーラームーン」と共存して 数千人の大合唱が夢

はりきってます グループ紹介

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

作る作る



わくわくする絵の 創作に苦心と喜び

れの会員が自宅で製本した作品や制作途中の絵を持ち寄り、お互いの作品を交換して読み、感想を話し合う。絵本作家の古川日出夫さんから個々のストーリーや絵の描き方についてアドバイスを受ける。

どの絵本も、書店の棚に並べてもひけをとらない。会員が実生活の中で感動したり、幼いころからの夢を、手のひら大から電話帳大の紙に託している。中には、表紙が取れかかり、手あかで汚れている絵本もある。愛情が絵本に溶け込み、子どもたちが大人になっても忘れない感動がにじみ出ている。

自分の子どもやペットをモデルにユーモアを交えた作品。小さな木が大木に生長するまでのドラマ。旅行をした時、感動した風景や建物を描き、文字は年月日と場所だけで子どもの素朴な感性をひきだす画集。絵本が何冊も作れる版画。

会員は「子どもたちが、ワクワクしながらページをめくることを思い浮かべ、創作に知恵をしぼっています」と話す。子育てと仕事に追われながらの絵本は、日常の会話では伝えにくい母親から子どもへのメッセージである。

絵本づくりは絵の具、のり、ハ

サミと小学中学年の工作技術で気軽に楽しめる。一冊が完成するのに三カ月から一年。絵を描くのが苦手な人も地道な努力さえあれば絵本が作れるという。

同会のモットーは「だれが読んでも感動する世界に一冊しかない絵本を」。つまり、子どもが思わず手に取る絵本づくりにある。

同会の誕生は一九八一年の秋。岡上文化センターの成人学校受講者から希望を募りスタートした。

菊地邦子さん(50)は「日常生活の中に題材は転がっています。読み終わった時「ああ、おもしろい話だった」と感想が出るストーリーづくりに苦労します」と笑顔。

十一巻の「六匹のネコシリーズ」をつくった平井令子さん(61)は「出来上がった時と、展示会で見た時がうれしい」とにっこり。

小山代表は「私が子どもの時、母がまくら元で話してくれたお話をイメージして、絵本をつくりま

す。これは私の宝です」と語る。

同代表宅は、麻生区王禅寺四五

二の一〇。☎(03)6600(0)05050。

文／小誌・山本綾子
カメラ／小誌・熊野史子

「岡の上の梨の木づくり絵本の会」＝小山器美子代表(47)＝ 丹念に絵を描き絵本づくりに励む。のメンバー十七人は、子どもたちが喜び、想像力や夢を広げる動物 後、麻生市民館岡上分館。それぞれ

「岡の上の梨の木づくり絵本の会」

岡の上の梨の木づくり絵本の会

ワイド版

はりきってます グループ紹介

彫像への思いを伝える

圓鏢先生を囲む会

公園の片隅や建物の入り口に建立の銅像やブロンズ像は、その場のシンボル。彫像は芸術家の作品と思いがちだが、その塑像に挑んでいるのは、「圓鏢先生を囲む会」の中辻伸代表（48）ら十一人。

会員は毎週土曜日、中原市民館の練習室で作品と取り組む。この日は、指導の彫刻家、圓鏢元規さん（日展評議員）をモデルにしての頭像づくり。作りかけの粘土像を、抱きかかえるように運び出し、作業がしやすいように霧を吹く。一週間、布を被りじつと土を待っていた作品は、霧を浴びて息を吹き返す。

圓鏢先生が円の中央に座ると、会員は自分の作品とモデルを丹念に見比べる。粘土を少しづつ付け足す人、竹べらで顎の辺りを削る人。土は心を落ち着かせてくれるのが、真剣な表情の中にも安らぎが感じられる。幼いころ、夢中で砂や粘土遊びをした手のひらの感

触がよみがえる。

作品は、力強く自己を主張している像、静かに物思いにふけっている顔とさまざま。どの作品も個

土と遊ぶ感触で
日展の入選者も



性的であり、見事に特徴をとらえて、はっとするほど似ている。

中央の先生が「中心がずれないように」「そんなに髪をサーブスしなくてもいいよ」とユーモアを交えてアドバイスをする。

塑像づくりは、出来上がった粘土像に石膏をかけ「雌型」といわれる型を作る。その型に像の材料を流し込み雌型を外して完成。雌

型を外し、中から作品が現れる瞬間、会員は胸の高鳴りを覚える。

同会は一九八〇年から三回、実施した中原市民館の美術講座彫刻教室の終了者で発足。全員が彫刻は初めてだが、そのうち「展覧会に出品を」との意欲が出始めた。

これまでに「日展」「日彫展」「川崎市美展」に延べ十人が出品、特選や奨励賞を受賞している。代表の中辻さんは昨年、平和の尊さを訴える少女の像「平和の風」を制作し幸区役所前に建立している。

宇田川君江さん（66）も毎年、「日展」や「日彫展」に出品し、「彫刻を五十歳で始めましたが、相性がよい芸術に出会いました。不思議と身近な人に似ますね」と意欲的だ。

一年前に入会した島崎幸子さん（61）は「土と遊んでいるようで心がおおらかになります」と話す。斎藤寿江さん（62）は「その時々々の精神状態が作品に出て、作品が私を励ましてくれます」という。同代表宅は幸区冨越二の二六〇。連絡は☎0427(34)2280の斎藤さん宅。

文／小誌・熊野史子
カメラ／小誌・山本綾子

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

生かす

生涯学習にしかめ面は似合わない 聴く 話す わかりあう…地域の友が

●会員になりたいのですが、次の募集はいつ？

さる4月8日に、'95年4月入会会員の入学式があり、次の会員募集は来年の2、3月です。来年4月入会で開設する予定のコースは、研究系「人間学」「政治・国際関係」「経済と地域」▽表現系「文学・歴史・自分史」「芸術（美術）」「演劇・映像・言語」▽生活系「高齢者福祉」「余暇生活」です。募集人員は各コース約25人です。なお、新会員のための「会員のしおり」も発行する予定です。

●市民グループとの提携による講座の開設は？

地域の生涯学習グループと提携して、河原町教室（幸区）などで連続数回の講座やさまざまな地域出前講座を開きます。

●市民が気軽に参加できるイベントは？

会員の自治会「会員の会」と共催して「かわさき市民アカデミー学園祭」を9月に開きます。グレードの高い公開講座や会員の「学びの体験発表会」などが考えられますが、決まり次第「Stage Up」でもお知らせします。

生涯学習情報システム「Stage Line」

あなたが自由に操作できる 新鋭機「コムス」全市民館に

コンピューター画面によって、市民が必要とする情報を提供する生涯学習情報システム「Stage Line」の端末機が2カ所増え33カ所になりました。JR川崎駅そばにオープンした「アートガーデンかわさき」「川崎図書館」（いずれもリパークビル）に新設したものです。

特に、利用者が他人の手をわずらわずに、自分で簡単に端末機を操作する新鋭機「コムス」を前年度までに「かわさき情報プラザ」と「中原市民館」に設け、このほど「アートガーデンかわさき」にも置き好評です。この7月には「コムス」を全市民館に設置する予定です。皆様のご利用をお待ちします。

また、市民同士が情報を交換する「電子掲示板」も利用者が着実に増えていますが、さらに充実を図るため、皆様のご協力をお願いします（「Stage Line」へのお問い合わせ、ご意見は、☎ 233-6250 の当事業団川崎分室内、学習情報担当）。

当事業団の新年度事業

いきいき自己実現！遊びどころで 頭も体もワクワク!!!市民アカデミー

●学校で勉強嫌いの私でも入れるの？

「かわさき市民アカデミー」は、成人市民の自発的な意思によって興味あるジャンルを数年間、学び、研究する“市民大学”です。1993年10月に開校して以来、200人を超える会員（学生）が研究系6コース▽表現系7コース▽生活系6コースの専攻コースと「川崎学」を一流の講師陣のもとで学習しています。また、会員同士が演習コーディネーターの助言を得て一緒にディスカッション（演習）し、生き生きと“自己実現”しています。

●民間カルチャーと同じでは？

ところで、アカデミーでは、受講生を「学生」といわずに「会員」というのはなぜでしょう。学校教育では「教える」「教わる」の関係ですが、“市民大学”は会員、講師、コーディネーターがお互いに「学びあい、高めあう」関係だからです。このことは、1回の講座時間が1時間20分、ディスカッション（演習）時間が2時間ということにも表れています。

「好きなことを学ぶのなら民間カルチャーと同じでは」との疑問もあります。しかし、アカデミーの系（学部）コース（学科）は、川崎という都市に立脚して編成され、「川崎学」は新しい地域学の創造をめざすものです。アカデミーは演習に時間を割き、自治会として「アカデミー会員の会」があります。仲間づくりもアカデミーの大きな特徴です。また、学習の成果を地域で役立てていただくとうと社会活動を必修の学習にしています。

●費用が高くて入れないのでは？

費用は入会金2万円、専攻コースの講座・演習1学期分1万円、選択講座各5千円で「1度に数万円の出費は大変で高い」と思われる方もいるでしょう。しかし、午前が講座、午後が演習の1日の費用で計算しますと千円です。入会金 20,000円+(1学期 10,000円×4学期)=60,000円。60,000円÷4学期の全講座・演習60回=1,000円です。「市民館の講座は無料が多いのに」と“違和感”を持たれる方もいますが、アカデミーがこれまでにない「継続的で専門性のある学習機関」である新しい生涯学習の場であることも事実です。

●時間に余裕がなく、講座だけ受講したいのですが？

そのような方には、聴講生になっていただけます。今年の8、9月に15講座の聴講生を募集しますので、詳しいことは ☎ 422-3932 の市民アカデミー事務局にお聞き下さい。アカデミーに興味を示された方、疑問をお持ちの方もどうぞ。

●アカデミーの改革は考えていないの？

「アカデミーをもっと市民が身近な存在にしてほしい」「入会する時、1度に最低3万円の出費は、年金生活者には痛い」などのご意見が市民やアカデミー会員から寄せられている事実を直視して、新年度は「よりよいシステムのアカデミー」への改革をめざし研究します。このため、他自治体の生涯学習事業についても調査します。また、アカデミー卒業者の活動の場づくりについて、会員や地域活動を積極的に行っている方々などのご意見も聞き、調査・研究をすすめます。

当事業団の新年度事業

青少年活動

地域社会が健全なら子ども社会は元気だ

●「遊びの広場」の拡充で、地域で子供同士の交流を

学校週休2日制月2回の実施に伴い、第2・第4土曜日に、市内小学校と養護学校の116校で「遊びの広場」を実施します。前年度の「遊びの広場」は第2土曜日だけでしたが、拡充することによって、子供たちがもっと地域社会に溶け込めるような遊びを創造します。学年や年齢の枠を超えた子供同士の交流が促進されるでしょう。

●学校施設を開放し、生きいきとした地域社会を

学校施設を青少年や市民の方々に開放し、コミュニティーづくりや生涯学習活動の場にします。内訳は校庭開放148校▷プール90校▷特別教室33校▷夜間校庭開放7校▷体育館152校です。事前に各学校へ団体登録をして下さい。

●市内小中学生と国内友好都市とのふれあいを

小学生80人が、7月27日(木)から岩手県東和町に3泊4日の農業体験に出掛けます▷小中学生80人が、7月27日(木)から宮崎県日向市、南郷村など8市町村で5泊6日の体験交流をします▷小中学生60人が、7月27日(木)から5泊6日、宮崎県日向市、門川町で「海の知識や生活を頭と体で学ぶ」海洋体験に出掛けます▷小中学生40人が、8月21日(月)から北海道中標津町で3泊4日の酪農体験をします▷小中学生50人が8月4日(金)から長野県富士見町で5泊6日のキャンプ生活をします。

●「子どもキャンプ村」実現に向け調査と準備

昨年に引き続き、山梨県道志村久保・野原地区の道志川沿いを「子どもキャンプ村」(仮称)の候補地に、学識経験者による委員会でのプログラムの検討や体験キャンプを実施します。

(上記4点のお問い合わせは☎533-4461の当事業団河原町分室青少年活動事業室)

NHK紅白歌合戦に出演の 安田祥子さん を迎えて……

こころの歌童謡コンサート

- | | | | | | |
|----|---|---|--------|---|--|
| ●日 | 時 | 6月6日(火)午後2時開演 | ●会 | 費 | 前売り2千5百円▷当日3千円
(会員2千円) |
| ●会 | 場 | エポップなかはら大ホール
(JR南武線武蔵中原駅下車) | ●申し込み | | はがきに住所、氏名、チケット
枚数(何枚でも)を記し、〒211
中原区下小田中3の3の26、
CCK1・202、吉井へ |
| ●出 | 演 | ゲスト・安田祥子▷コーラス・ベ
ール・シャンテ▷歌とお話・塚田
佳男▷ピアノ・小原 孝 | ●問い合わせ | | ☎(422)5178の吉井
☆2歳以上の保育あり。保育料・おやつ代千
円。事前申し込みで先着20人。 |
| ●内 | 容 | 1部・NHKみんなの歌より
「お国めぐり パート2」
2部・安田祥子さんを迎えて～
リクエスト曲、あの歌・この歌 | ●主 | 催 | 川崎童謡の会 |
| ●後 | 援 | 川崎市教委 (財)川崎市生涯学習振興事業団 | | | |

当事業団の新年度事業

暮らしに役立つ

ワープロ・パソコン講座

●会場 川崎市教育文化会館学習室
(JR川崎駅徒歩15分、バスあり)

講座名	実施期間・曜日・時間	定員	受講料・教材費	申し込み期間
初めてふれる ワープロ講座II	6 / 13(火)14(水) 16(金)10時～16時	30人	受講料 8千円 教材費 千5百円	5 / 16(火)～ 26(金)
さらに使いこなす ワープロ講座	7 / 18(火)19(水) 20(木)10時～16時	15人	受講料 1万1千円 教材費 千5百円	6 / 16(金)～ 25(日)
初めてふれる パソコン講座I	9 / 12(火)13(水) 14(木)10時～16時	30人	受講料 8千円 教材費 千5百円	8 / 18(金)～ 28(土)
初めてふれる パソコン講座II	10 / 17(火)18(水) 20(金)10時～16時	30人	受講料 8千円 教材費 千5百円	9 / 19(火)～ 29(日)
さらに使いこなす パソコン講座	11 / 14(火)15(水) 16(木)10時～16時	15人	受講料 1万1千円 教材費 千5百円	10 / 17(火)～ 27(金)

- 受講対象者は市内在住在勤者(講座「さらに……」は基礎知識を習得している方)
- 申し込み・問い合わせは ☎233-6250の(財)川崎市生涯学習振興事業団川崎分室
(応募者が定員を超えた場合は抽選)
- 使用機種はNEC PC9801DX-U



女性、中高年の生活設計に有利な

資格取得支援セミナー

●会場 川崎市生涯学習振興事業団研修室
(小田急線新百合ヶ丘駅下車、徒歩2分)

講座名	実施期間	曜日 時間 帯	定員	受講料 教材費	申し込み期間
宅建取引主任者 答案練習講座	7 / 1～10 / 7 全10回、20時間	毎週土曜日 18時～20時半	先着 50人	1万5千円 1万円	5 / 16(火) 10時から
社会保険労務士 資格試験準備セミナー	11月～来年6月	未定	先着 50人	未定	未定
TOEIC(初級) 対策セミナー	11 / 11～3 / 9 全15回、30時間	毎週土曜日 14時～16時	抽選 25人	2万円 6千円	10 / 16(月)17(火) 10時～17時
TOEIC(中級) 対策セミナー	11 / 11～3 / 9 全15回、36時間	毎週土曜日 10時半～13時	抽選 25人	2万円 6千円	10 / 16(月)17(火) 10時～17時

- 受講対象者は市内在住在勤者
- 申し込み・問い合わせは ☎952-5000の(財)川崎市生涯学習振興事業団

第7回 かわさき新人音楽会オーディション

川崎市に在住・在勤・在学する若い音楽家に音楽会出演の機会を提供し、地域の音楽文化を高めることを目的に開きます。



- 開催日 平成7年7月16日(日)午前10時～(部門別に時間を指定)
- 会場 川崎市教育文化会館大ホール
- 参加資格 川崎市に在住、在勤または在学する15歳～35歳未満の方
(ただし、過去のオーディション合格者は除く)
- 演奏種目 ピアノ、弦楽器、管楽器、声楽、その他主催者が適当と認めたもの
(ただし、邦楽を除くクラシック音楽)
- 曲目 自由(オーディションと演奏会の曲は同一とすることが望ましい)
- 演奏時間 器楽10分前後・声楽5分前後
- 費用 無料(ただし、伴奏者の費用は自己負担とする)
- 審査員 ◇ピアノ部門 辛島輝治東京芸大教授ほか2人 ◇弦楽器部門 吉田貴寿昭和音大学長ほか2人 ◇管楽器部門 富岡和男洗足学園大助教授ほか2人 ◇声楽部門 大里洋子洗足学園大教授ほか2人
ほかに田頭喜久彌カーサ・むじかーれ主宰(作曲・ピアノ)など。
(敬称略)
- 申し込み 6月8日(木)までに☎044-422-3932(土・日曜休み)の
問い合わせ (財)川崎市生涯学習振興事業団小杉分室文化イベント事務局

'96かわさきニューイヤーコンサート

- 開催日 平成8年(1996年)1月14日(日)
- 会場 麻生文化センターホール
- 出演 第7回かわさき新人音楽会オーディション合格者

主催 川崎市生涯学習振興事業団／川崎市教育委員会

当事業団の新年度事業

(財)川崎市生涯学習振興事業団5周年記念コンサート

ヴァレンティン・エルベン チェロ・リサイタル

——世界一の実力と人気をもつアルバン・ベルク弦楽四重奏団チェリスト——



ヴァレンティン・エルベン(チェロ)

ウィーン郊外ベルニッツ生まれ。ミュンヘン国立音大、パリ国立音楽院、ウィーン国立音大に学び、67年ミュンヘン国際コンクールで最優秀賞を獲得。68年アルバン・ベルク弦楽四重奏団(ABQ)設立に参加する。ABQの実力は世界一といわれ、数々の賞を獲得しているほか、世界四大音楽都市で毎年定期演奏会を担当。ウィーン国立音大チェロ科教授。



竹内祥子(ピアノ)

札幌生まれ。武蔵野音大で学ぶ。著名音楽家の伴奏のほか室内楽演奏も定期的に行っている。活動は世界各地に及び、国際コンクールの審査員も務めている。新聞や雑誌への執筆やTV出演も多い。ウィーン在住。

- 日 時 9月19日(火) 午後6時半開演
- 会 場 洗足学園前田ホール(予定)
- 出 演 ヴァレンティン・エルベン(チェロ) 竹内祥子(ピアノ)
- 曲 目 ベートーヴェン：チェロ・ソナタ 第2番作品5の2 ト短調
ストラヴィンスキー：イタリア組曲 ヤナーチェク：おとぎ話
ほか ※曲目は変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。
- 入 場 料 未 定
- 前売り開始 6月29日(木)10時から
- 発売場所 問合わせ (財)川崎市生涯学習振興事業団 ☎952-5000
同小杉分室 ☎422-3932

主催 川崎市生涯学習振興事業団／川崎市教育委員会

当事業団の新年度事業

伊藤多喜雄 コンサート

生活から生まれた民謡が
ロックのリズムによって
現代に息づく



●日時 12月1日(金) 午後6時半開演

●会場 エポックなかはらホール

(JR南武線武蔵中原駅そば)

●出演 伊藤多喜雄 & TRYIN' TIMES

トラジ(韓国) 津軽じょんがら節(青森)

アラン(韓国) ソーラン節(北海道)

とっばら一ま(沖縄)

※曲目は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

●入場料 未定

●前売り開始 9月7日(木)10時から

●発売場所 (財)川崎市生涯学習振興事業団 ☎ 952-5000

問い合わせ 同小杉分室 ☎ 422-3932

主催) 川崎市生涯学習振興事業団/川崎市教育委員会

「いまを話す」のゲストの推薦を

「ほんねインタビュー いまを話す」は、おもに川崎市内のさまざまなジャンルで活躍の方をゲストに迎え、その生き方や活動、今日的課題などをお聴きして、読者の皆様の生涯学習や生活をおくるうえでのご糧になることを願って掲載しています。皆様からゲストのご推薦をお待ちしています。はがきに①ゲストの氏名、肩書き②ゲストの住所か勤務先、電話番号③推薦理由④あなたの住所、氏名、電話番号を記し、ステージ・アップ編集チームあてにお寄せ下さい。「いまを話す」のバックナンバーは下記の通りで、アンコール掲載を希望される方は電話をお寄せ下さい。

回	年月号	ゲ ス ト	見 出 し
1	91/9	高橋清・川崎市長	子が伸びぬのは教師の責任
2	91/11	高橋清・川崎市長	会社人間にわが子の教育はムリ
3	92/新	元OLで主婦の伊藤準子さん	音楽プロデューサーに転進
4	92/3	彫刻家の圓鐔勝三さん	芸術は夢・幻・現実の世界
5	92/5	住民運動リーダーの藤田親昌さん	仲間の意見尊重が基本
6	92/6	碓井正久市生涯学習基本計画策定委員長	住民主体のシステムの構築を
7	92/夏	自主上映運動の寺井昭子さんほか	自費2百万出し感動の場づくり
8	92/9	世界的プリマドンナ、エレナ・オブラスツォワ	女性は男の喜びの存在よ
9	92/10	寄本勝美・早大教授	ごみ毎日収集が危ない
10	92/11	米山市郎・川崎市文化協会会長	貧しさは貴い体験です
11	93/新	芸術村あすなる代表、渡辺礼子さん	川崎に自植えの音楽を
12	93/3	あなたが離婚を考える時の著者、志村章子さん	新しい価値観に追いつけぬ男
13	93/4	レストランでジャズコン、杉山いち子さん	音楽のまち実現へ一歩
14	93/5	オランウータン研究家、鈴木晃さん	猿の研究で人間社会がまーる見え
15	93/6	障害者にパン作り指導の小倉輝久さん	夢ある仕事を与えたいと市を退職
16	93/夏	生涯学習を語る市民サロン、由比意出男さん	学習人口広げるシステム作りを
17	93/9	菅原陽子・修廣寺住職夫人	お寺を開放し地域活動の場に
18	93/10	特養老人ホーム施設長、佐野英司さん	プライバシー守れぬ4人室は論外
19	93/11	世界的彫刻家、秋山礼巳さん	引力に逆らう作品創りたい
20	93/12	教師でシャンソン歌手、花輪兵庫さん	日本語の美しい響きを大切に
21	94/新	ゆりがおか児童合唱団指揮者、山田榮子さん	天使の歌声、CMにも
22	94/3	民間障害者施設ひかりの家代表、古沢妙さん	障害者と高齢者が共生の「村」を
23	94/4	京劇の普及に励む演出家、張紹成さん	中国のスターがなぜ日本で?
24	94/5	川崎いのちの電話理事長、近藤俊朗さん	昨年、自殺願望者2百人の命救う
25	94/6	川崎区まちづくりのリーダー、渡辺達夫さん	いいまちにならぬのは市民が悪い
26	94/夏	川崎ごみを考える市民連絡会代表飯田和子さん	ごみ激増は“豊かな生活”が原因
27	94/9	さん新な授業実践、西村美東士短大助教授	暴力とSex以外は受けて立つ!
28	94/10	田中忠一・川崎市医師会会長	高齢化社会では予防医学が大切
29	94/11	児玉啓子・訪問看護婦「睦会」会長	悩まずに老人介護買う意識を
30	94/12	将来が楽しみ、中3チェロ奏者・丸山朋文さん	音楽家は住民に愛されてこそ
31	95/新	女性学の井上輝子と光大教授	なぜ固定化?性別役割分業
32	95/3	市社会福祉功労賞受賞、李仁夏牧師	歴史に無知で補償要求に戸惑う
33	95/4	元教諭で骨髓バンクに取り組む高橋真知子さん	9歳で逝った二男と一緒にいたい

(肩書きは掲載当時)

学習・文化情報

探していた講座がある

講座・講演

「ワークセミナー」「働き続ける為に」◆県立勤労女性会館」6月6日～7月13日(6月8、15日の木曜を除く)の毎週火・木曜18時15分から、全10回。内容は基本的人権と法体系▽労働契約など。講師は横浜商科大の宮城邦彦・教授ら。受講料は2060円。定員先着60人。申し込みは所定の申込書に受講料を添え、同館へ持参か現金書留。問い合わせは☎(511)0451の同館。

「工業技術英語セミナー」上級講座◆市産業振興会館」5月9日～7月25日の毎週火曜18時半から、全12回。外国人を講師に仕様書やパンフレットなど工業技術英文作成のため、実践的な能力を養う。参加費2万5千円。定員先着25人。申し込みは☎(548)4117の市産業振興財団・情報開

発課。

「病害虫の防ぎ方講習会◆市緑化センター」5月24日(水)13時半から。対象は市内在住在勤者。受講無料。定員30人(抽選)。申し込みは5月18日(木)までに往復はがき(1人1枚)に講習会名、住所、氏名、電話番号を記し〒214多摩区宿河原6の14の1、同センター☎(911)2177。

「手話入門講座◆川崎授産学園」5月26日～7月7日の毎週金曜10時から、全7回。初歩の手話を学び、聴力障害者の方から実情を聞いて理解を深め共生社会をめざす。講師は手話サークル・もりの会。費用は無料。定員20人。申し込みは5月15日(月)から☎(954)5011の同園・立石さん・小田急線新百合ヶ丘駅からバス。

「VOICEトレーニング①水曜講座②金曜講座◆県立高津青少年会館」5月

市外同番のないものは044

10日～7月28日の毎週①水曜②金曜の19時から、全12回。発声法の基礎を学ぶ。対象は青年。定員各15人。申し込みは☎(844)2101の同館。

「①ビジネス・ペン習字講座②はじめての手話③クラシックギター講習会◆県立川崎青少年会館」①は5月9日～7月11日の毎週火曜18時半から、全10回。サインペン、ボールペンを使い、ペン字検定を目指す。教材費千円②は5月18日～6月22日の毎週木曜19時から、全6回③は5月26日～6月23日の毎週金曜18時45分から、全5回。基本から指導。対象は①18～30歳②16～35歳で初心者③16～30歳。定員は①20人②35人③15人。いずれも参加無料。申し込みは☎(222)5282の同館で②は5月11日(木)まで。

「桜美林大学春期講座◆同大学外国語センター」5月11日(木)午前は佐伯輝

子・佐伯診療所長が「女赤ひげとよばれて16年」▽午後は野口鐵郎・同大国際学部教授が「日本に道教は伝わったか」18日(木)午前は山口アンナ・ポーランド語通訳が「ポーランドの社会主義から資本主義への移行に伴う人々の生活の変化」▽午後は宮中雲子・「木曜手帳」主宰が「理想的母親像をさぐる」サトウハチローの詩集「お母さん」より。25日(木)午前は、Joseph Hicks・同大国際学部助教授が「偏見の心理学」▽午後は川名宏・同大講師が「能の今日性」▽隅田川」を読む。6月1日(木)午前は上野房子・明治大学コミュニケーション・カレッジ講師が「ダンスとバレエについて」▽午後は加藤耕子・俳人誌「耕」主宰が「俳句と国際性」金子兜太と飯田竜太。8日(木)午前は荒木重雄・同大国際学部教授が「インドの宗教と政治社会」▽

午後は大河原三郎・元同大中文科講師が「書の楽しみ(10)」故宮博物院の名蹟を訪ねて。いずれも時間は午前10時半からと午後13時から。料金は全回通して5千円▽1回千円。申し込みは、はがきに住所、氏名(フリガナ)、郵便番号、電話番号を記し〒194102町田市常盤町3758、同大外国語センター。問い合わせは☎0427(97)2661内線276の同センターJ R横浜線淵野辺駅からバス。

「講演会「王金璐、京劇を語る」◆麻生文化センター」5月26日(金)18時半から。通訳は早大演劇博物館の平林宣和さん。会費は千500円。申し込みは☎(953)3622の川口さん。

「ダンスファッション・アレンジ講座◆登戸ドレスメーカー学院」5月25日(木)10時から▽27日(土)14時から。ドレスに手を加

学習・文化情報

学習・文化情報

参加したい催しがある

えてリフレッシュさせ、ダンス発表会の衣裳をオリジナルにデザインし写真。受



講料は一回千円。材料は自由に参加。申し込みは午前中に☎(911)2221

の同学院 小田急線向ヶ丘遊園駅北口下車。

①茶道教室②子ども絵画教室③子ども書道教室◆会館とどろき いずれも来年3月31日までの①は毎週金曜17時半から。講師は曾根宗優・表千家教授②は毎週土曜14時から。講師は杉田一男・六合会会員③は毎

催し



うきうき わくわく

ちびっこ天国◆県立青少年センター 5月5日(金) 10~16時。巨大な滑り台の

「さつきの品種展示◆市緑化センター」5月17日(水)~6月4日(日)9時半から。百品種を開花に応じて展示。月曜休園。問い合わせ☎(911)2177の同所 J R南武線宿河原駅下車。

週日曜10時から。講師は金田かね子・市書道連盟常任理事。いずれも入会金2千円、受講料は1ヵ月分①3千5百円②③2千円で3ヵ月分を前納。定員は15~20人。申し込みは入会金、受講料を添え同所へ直接。問い合わせ☎(733)3333の同所。

「ダイナミックスライダー」フ大きなプールでメダカを捕まえる「めだかのがっこう」フちびっこ迷路など15のイベントが楽しめる。入場無料。14時からの「ボロチヨイ・サーカス・ミュージカル」は観覧料大人500円、子ども無料。事前に☎045(241)3131の同センターへ申し込み。同センターはJR桜木町駅下車。

の地層探検教室◆生田緑地①は5月28日(日)10時集合。初夏のチヨウを観察する。講師は神部昭夫さん。定員15人。持ち物は弁当▽水筒▽筆記具▽ルーペ。小雨決行②は6月10日(土)13時半集合。川崎の地質、岩石、化石について。定員30人。①②とも参加無料。歩きやすい服装で参加。集合場所は市青少年科学館。申し込みは①5月16日(火)②18日(木)9時から☎(922)4731の同科学館。

「映画「怪談」上映会◆中村正義の美術館」5月20日(土)16時から。小林正樹監督、1964年製作。黒髪▽雪女▽耳無し芳一の話▽茶碗の中、のオムニバス4話。中村正義の代表作「源平海戦絵巻」5部作が「耳無し芳一の話」の中でどう使われているか。観覧料は大人500円▽中高大生300円▽小学生以下無料、入館料は別。問い合わせ☎(953)4936の同館 小田急線読売ランド前駅か、京王線京王よみうりランド駅からバス。

「①自然観察会②親子

3日の土曜。火星、星雲、月など観望。参加無料。雨、曇りはプラネタリウムで星の話②は6月11日(日)。火星を撮影。対象は小学5年以上。定員先着14人。持ち物はフィルム、一眼レフカメラ。雨、曇りは中止。①②とも19時半から。小学生以下は保護者同伴。申し込みは①不要☎(922)4731の同館。

「生田緑地ミニ観察◆生田緑地」5月21日(日)13時15分集合、地層の観察▽6月3日(土)13時50分集合、植物の観察▽4日(日)10時集合、クモの観察。持ち物は筆記具▽ルーペ▽双眼鏡▽図鑑。歩きやすい服で参加。雨天中止。集合場所は市青少年科学館。申し込みは当日、集合場所受け付ける。問い合わせ☎(922)4731の同館。

「①市民天体観望会②天体写真撮影会◆市青少年科学館」①は5月27日、6月

「天文クラブの会員募集◆市青少年科学館」活動は6月11日(日)から毎月1回、日曜16時から。合宿あり。天文学習と天体観測をする。対象は高校生以上。申し込みは☎(922)4731の同館。

「神奈川県城山町城山湖の自然観察会◆城山湖周辺」5月24日(水)9時20分、JR横浜線町田駅改札口に集合。相原駅から大地沢青少年センターを経て城山湖周辺を歩く。自然の植生について奥田重俊・横浜国大教授の話も。参加費300円。定員30人。持ち物は昼食、雨具ほか。多摩区の緑と水を考える会主催。申し込み

学習・文化情報

魅力的なスポーツがある

は5月7日(日)から☎(954)1862の酒井さん。雨天中止。問い合わせは、当日7時から☎(911)5867の伊良さん宅か、酒井さん宅。

「子どものびのび広場」
 県立川崎青少年会館 5月13日と27日の土曜10時から卓球・遊びコーナー。卓球はラケット、室内靴持参▽13時半から、字をきれいに書く教室▽14時から、ギターコーナー。13日10時から将棋コーナー、27日10時から囲碁コーナーもある。対象は小学5高校生。参加無料。定員は各10人。申し込みは☎(222)5282の同館。

「①子ども卓球大会」
 クラブ活動し手作り中華まんて飲茶タイム◆県立川崎青少年会館 ①は5月5日(金)10時からで午前は練習、午後は試合。対象は小学生。定員20人。持ち物はラケット、室内靴、弁当②は5月28日(日)10時から中華まんを皮から作り試食をする。対象は18〜35歳。教材費500円。定員15人。

いずれも参加無料。申し込みは☎(222)5282の同館。

「①わくわく実験教室」
 やさしい先端技術講座③サイエンスショー◆東芝科学館 ①は5月13日(土)10時と13時から。テーマは、「ランプのいろいろ」。米粒より小さいランプから、何万ワットの大きなランプ実物を見ながら、その仕組み、原理を実験中心に解説②は5月19日(金)10時と13時半から。紫外線によるフロン分解無害化技術」と題し、フロンの分解・無害化の実験と解説 写真は紫外線照射実証試験装置。講師は東



芝研究開発センター職員③は5月27日(土)10時半、13時、15時からの3回。マイナス196度の世界▽おもしろ電池▽びっくり静電気▽これが超電導▽楽しいシャボン玉▽あかりの実験▽磁石のひみつの中からセレクト。定員は各250人。入場無料。申し込みは①締め切りなし②5月18日(木)まで③自由参加で☎(549)2200の同館 J R川崎駅からバス。

スポーツ

「映画鑑賞会「秋刀魚の味」◆麻生老人福祉センター」5月24日(水)13時半から。昭和37年製作の小津安二郎監督作品。出演は笠智衆、岩下志麻、佐田啓二ら。対象は市内在住の60歳以上。入場無料。定員先着200人。申し込みは当日、同センターへ直接☎(966)1549の同センター。

「よみうりランド植物園」
 ◆よみうりランド植物園 5月28日(日)〜6月4日(日)の平日は10時から、日曜・祝日9時から。問い合わせは☎(966)111の同植物園。

「ヨーガ入門◆県立高津青少年会館」5月11日〜25日の毎週木曜18時半から、全3回。健康チェックに最適。対象は青年。定員15人。申し込みは☎(844)2100の同館。

「①バウンドテニス(ミニテニス)講習会②親子のスポーツ教室③スポーツコーナー利用講習会◆県立

川崎青少年会館 ①は5月10日〜6月14日の毎週水曜19時から、全6回。対象は16〜30歳の初心者。定員20人②は5月18日〜7月13日の毎週木曜15時半から、全9回。マット運動、ボール運動、とび箱など親子で汗を流す。対象は小学1年生とその母親。定員は15組30人③は5月19日(金)18時半から。ウエイトトレーニングの基本と利用の仕方を指導。対象は16歳以上。定

員15人。いずれも参加無料。保険料は①③千300円②800円。申し込みは☎(222)5282の同館で②は5月9日(火)まで。
 「ジュニアバスケット」
 県立川崎青少年会館 5月17日〜7月12日の毎週水曜15時半から、全9回。バスケットの基本を指導。対象は小学4年生。参加無料、保険料400円。定員は男女各10人。申し込みは5月9日(火)までに☎(222)5282の同館。
 「①卓球教室②ジャズダンス③優しいヨーガ④エアロビクス⑤社交ダンス◆会館とどろき」いずれも来年3月31日までの①は毎週水曜10時からと13時半からの2クラス。初級からレベルに合わせて中級へ。講師は岡野恵美子・日本体育協会公認スポーツ指導員②は毎週水曜18時45分から。講師は角照美・SUMIスポーツクラミング主宰③は毎週火曜10時から。講師はヨガ研究家の坂田旭子さん④は毎週月曜18時半から。講師は関口美恵子・JAF A公認

学習・文化情報

ききたい音楽がある

ステージ

インストラクター⑤は入門・初級コースが毎週土曜10時から。講師は高橋利夫・ソシアルダンスアカデミー幸講師▽初級コースは毎週金曜19時から▽中級コースは毎週木曜19時から。木・金曜の講師は中洋子・西山ダンススクール教師。いずれも入会金2千円。受講料は1ヵ月①3千円②⑤が4千円で3ヵ月分を前納。定員は20〜30人。申し込みは入会金と受講料を添え直接同所へ。問い合わせは☎(733) 3333の同所。

①ピアノ三重奏のタベ
②長谷川陽子チェロ・リサイタル◆靴ホール①は5月12日(金)19時開演。出演はバイオリン・清水高師▽チェロ・松波恵子▽ピアノ・秦はるひ。曲目はモーツァルト・フォーレ・ドヴォルザークのピアノ三重奏曲。入場料は全席自由4千円②は6月30日(金)19時開演。曲目はベートーベン「ソナタ第一番へ長調」作

品5の「▽フオス「カブリッチョ」▽パツハ「無伴奏チェロ組曲第5番8短調」ほか。ピアノ伴奏は小森裕子さん。入場料は全席自由3千5百円。いずれも前売りは☎03(5237)9990のチケットぴあ。問い合わせは☎(812)6090の同ホール。

「京劇鑑賞会◆町田市民ホール」5月20日(土)14時半から。出演は京劇界の名優・王金璐、張紹成ら東京京劇団員。演目は水滸伝から「獅子楼」▽三国志から「長坂坡・漢津口」。会費は全席自由3千円。つるかわ中国文化研究サークル主催。会場は小田急線町田駅徒歩5分。問い合わせは☎(953) 3622の川口さん。

「中国音楽舞踏「楽舞」◆市民ミュージアム」6月17日(土)18時半開演。中国伝統の楽器による音楽と舞踏。料金は千5百円。定員先着3百人。前売りは6月1日(木)9時半から☎(754) 4500の同所。

「聖マリアンナ医科大学



ギャラリー

管弦楽団定期演奏会◆麻生文化センター」5月27日(土)18時開演。曲目はモーツァルト「歌劇「魔笛」序曲」▽ビゼー「組曲・カルメン」▽ドヴォルザーク「交響曲第9番木短調・新世界より」。指揮は鈴木織衛さん。入場無料。問い合わせは☎(977) 8111内線5440の三浦さん。

「川崎市市民ミュージアム」6月11日(日)まで。「安野光雅の世界」展。幅広い空想と温かい夢の世界

を描く「さかさま」写真展
―など代表的な原画2百点
▽7月16日(日)まで漫画ギャラリーにて「国際読売漫画大賞傑作展パートII」。休館日は毎週月曜と祝日の翌日。観覧料は一般3百円、小・中・高・大生百円。同所は☎(754) 4500 J R南武線・東急東横線武蔵小杉駅からバス。

「アートガーデンかわさき」5月21日(日)まで開設記念企画「川崎ゆかりの美術展」。川崎市文化賞美術部門受賞者展・彫刻家展。市文化賞美術部門で受賞した名品・名作を中心に作品を展示。同時に川崎市を中心に活躍の彫刻家たちの近作を紹介。10〜19時、最終日17時。月曜休館。同所はJ R川崎駅東口広場北側川崎駅前タワーリパーク3階。同ギャラリーは利用者を募集している。対象は絵画、写真などの美術作品。期間は火〜日曜の6日間が単位。時間は10〜19時。料金は第一展示室8万4千円▽第二展示室4万8千円▽第三展示室6万円▽全室19万2千

円。申し込みは、利用開始日の属する月の半年前の1日から7日で多数の場合は抽選、その後は先着順。5月1日から11月分受け付け。問い合わせは☎(222) 8821の市文化財団。

「画廊ランブ屋」5月23日(火)まで版画、日本画など常設展▽24日(水)〜6月3日(土)「成瀬政博版画・テンペラ画展」火曜定休。同所は☎(945) 4416 J R南武線・京王線稲田堤駅下車。

「三二画廊喫茶」5月1日(月)〜27日(土)「加藤幸子油絵展」。同画廊は壁面を無料で開放。同所は☎(544) 0507 J R南武線鹿島田駅下車。

「中村正義の美術館」6月11日(日)まで「若き日の正義」展。正義の20代初めの作品を中心に展示。11〜17時。月・火曜休館。同所は☎(953) 4936 J R小田急線・読売ランド前駅か京王線・京王よみうりランド駅からバス。

「ギャラリー華沙里」5月4日(水)〜16日(火)

学習・文化情報

見たい絵画がある

「青少年科学館展示室」
6月4日(日)まで「小川誠治のオーロラ写真展」。
95年3月、アメリカ・アラズ力州などで写したオーロラ30枚を展示し写真。入場無料。月曜休館。同所は☎



「満窪篤敬ガラス絵展」▽
5月18日(木)〜30日(火)
「下田悌三郎、北川順一郎、菅野充造、江田豊、四人展」
水曜休廊。同所は☎(954)23333 小田急線新百合ヶ丘駅南口下車。
「ギャラリー幸」5月26日(金)〜31日(水)「石渡団水彩画展」11〜18時半。最終日17時。5月4日まで

●健康ヨーガ研究会(中原区木月438、石川程子

会員募集

(922) 47311 小田急線向ヶ丘遊園駅下車。

休廊。同所は☎(555) 8181 JR川崎駅西口下車。
「会館とどろき」5月8日(月)〜22日(月)「六合会絵画展」▽23日(火)〜6月7日(水)「趣味の会写真展」教職員互助会主催。同館は☎(733) 3333 3 3 3 JR南武線・東急東横線武蔵小杉駅からバス。

読者の声

「メディアの影響」に
関心もち読んでみたい

日本海テレビ放送(鳥取市)
三田三香子さん

1月3日の神奈川新聞で「Stage Up」の記事を読みました。私は、男女新時代に向けていろいろと勉強したいと思います。「Stage Up」新春号の「いまを話す」で井上輝子教授が「マスメディアによる影響は大きい」と述べているようですが、大いに関心があります。お手数ですが、新春号を一冊送って下さい。

編集チームより 最近、市内外から小誌へのお問い合わせ

●アドバンテージ(宮前

代表)簡単な体操、呼吸法、瞑想法で心身ともにリフレッシュしてみませんか?。毎週金曜18時半〜20時半、中原市民館で。会費月4千円。連絡は☎(411) 9276の同代表宅。

区小台1の16の3の101、荒木寛子代表)中級程度の硬式テニスのサークルです。楽しくゲームをやりましょう。毎週1〜2回、等々力テニスコートなどで。会費月千円。連絡は☎(861) 6475の代表宅。

合わせが増えていますが、郵送の場合は郵送料を負担していただいています。ご了承下さい。

横浜市都筑区

宇野木百恵さん

私は横浜に住む一主婦です。先日、ある銀行で生涯学習情報誌「Stage Up」3月号を読ませていただき「あつ、日本の中にもまともな雑誌(と言っては失礼ですね)が普及されようとしているんだ」と、大きな励ましを受け、力づけられた気がしました。

昨年、ポーランドのアウシュビッツを訪ね、そこで強制収容体験をもつ老女性と話す機会に恵まれました。

日本に帰り、一緒に旅をした3人で小さな「アウシュビッツ写真展」を開き、元従軍慰安婦といわれているハルモ二たちに出会い、自分の無知を反省し「ハルモ二たちを支える会」の事務局を手伝っています。

戦後50年という節目の時、自分自身が人間に脱皮していくと同時に、次の世代を担う子どもたちに「歴史の事実」を教科書に記し、学校で教えて欲しいと思います。市民が事実を踏まえて「人間社会」を世界の人人々とりわけ50年間無視してきたアジア市民と築き上げるよう願っています。

無関心の壁にぶつかる日々に「市民がつくる市民が学ぶ 市民が拓く 生涯学習情報誌」という言葉が、とてもうれしく感じました。

編集チームより

「ハルモ二たちを支える会」は、川崎区浅田4の8の13、カトリック浅田教会内 ☎044(355) 6477で、ニュース「生きてたかたう」(有料)を発行しています。

三三三三三

かつての「企業戦士」は 地域活動で充実した休日

先日、知的障害者の民間福祉作業所「ひかりの家」代表の古沢妙さんが麻生区に用があり、ポランティアの小林年晴さん(45)の車に乗ってきた。

小林さんはNTT川崎北支店に勤めるサラリーマンで、たまたま「ほんねインタビュー いまを話す」のゲスト、古沢さんが載った昨年3月号の小誌を読み、その生き方に感動して、「ひかりの家」のポランティアや自然保護の森林インストラクターなどをして、充実した休日を過ごしているという。

かつては企業戦士だった小林さん。「定年後に、これからどう生きるかを考えるのでは遅い。会社の仕事をしながら、自分に合った生き方を見つけ、少しでも地域に役立つことが生涯学習」とステージ・アップを読んで思ったんです」と話す。

毎月、近くの銀行で小誌を受け取り、同僚職員に配っている小林さんに出会った小誌スタッフの一人は、「小林さんのパワーをもらって、もっといい冊子づくりを」と感激。

地域文化の発展に貢献 生涯学習に大きな痛手

米山 市郎さん(よねやま・いちろう) 当事業団理事)三月二十日午後三時二十一分、急性じん不全のため、東京都千代田区の病院で死去。八十一歳。喪主は長男豊さん、二男貞三さん。

川崎大師の「新能」創設者で、一九七三年から昨年五月まで川崎市文化協会会長。地域文化の発展に尽力して八五年、第十四回川崎市文化賞を受賞。

九二年十一月号の「Stage Up」「いまを話す」のゲストとして「出演」され、インタビューの扇乃会会長、藤嶋とみ子さんの質問に「貧乏の経験は尊く、幸せが実感できる源です」「少年時代、紙店の住み込み店員として一日、十七時間も働きましたが、現代の若者より精神

面では充実していた」「私が川崎の文化活動に携わったきっかけは『東京と横浜の谷間にある文化不毛の川崎』との評価への反発」「市民文化に長く関わってこられたのは、負けず嫌いという頑固さから」など多くの楽天的「米山語録」を残した。

米山さんは一九一四年、長野県下伊那郡上久堅村(現、飯田市)の貧農の九人兄弟の長男として生まれた。十七歳の時、東京・大森の紙商で住み込み店員をした後、四六年、川崎で割りばし販売会社「米山商会」を設立、八四年に「株式会社ヨネヤマ」に改称した。社業に励む一方、私財を投じるなどして地域の文化活動を幅広く支援し、実践的文化人として尽力した。また、その生き方は生涯学習そのもので「川崎の巨星」を失った損失は大きい。

発行 財団法人 川崎市生涯学習振興事業団

同 事業団生涯学習情報コーナー

〒216 川崎市麻生区万福寺一の二の二 新百合21ビル
電話(〇四四)九五二一五〇〇 FAX(〇四四)九五二一三三五〇
〒210 同市川崎区富士見二の一の三 教育文化会館一階
電話(〇四四)二三三二一六二五〇
編集人 田 中 園

編集後記

四月九日、投・開票の統一地方選は低投票率で、一部で新旧交代が顕著▼本来、住民にとつて、地方政治は国政より身近なはず▼それは、日常生活を考え

ても明らか▼顔を洗う水、通勤通学の道路、小中学校、文化施設、保育園など、県・市抜きには考えられませぬ▼阪神大震災被災者の救済の大半は県・市の対応▼国の取り組みは緩慢▼で、地方分権の必要性が改めてクローズアップ▼「シラケの原因は、各政党の主張が類似し争点ボケ」と評論家やマスコミの論調も▼最近の選挙は「争点ボケ」に終始している感じも▼選挙公報は、候補者一人に、新聞紙大の数分の一が分▼具体的政策が記せるはずがない▼「後援会のしおり」の多くも、候補者の大きな顔写真だけがドカーン▼公約が「△△をします」だけでは争点が見えない▼「その実現のため、こういう手法でやり、予算は……」との肝心な点が欠落▼低投票率は、市民が旧態依然の連呼選挙にどう反応したかの審判か▼県・市の抱える問題を各候補者に直接聴く記事でもあれば、情報過疎はやや解消▼生涯学習市民が「棄権しちやつた」という状況は市民社会と政治のピンチ。



かわしんマスコット
タットちゃん

暮らしの中で、ビジネスで
いつもお役に立ちたい。
かわしんは皆様の毎日に
大きな信頼でお応えします。



大好きです私たちの街
川崎信用金庫

ぜいたく
贅沢しませんか？日常生活で……

わが家でプロのマッサージと健康によい水

モミモミ タタキ
宥 けんせい 聖



布地/丸編み
EP575F(ベージュ)
標準価格 175,000円(税別)

医療用具番号03B1997

- ①こぶし感覚のタタキマッサージ。
- ②強力ポイントもみ付。

タタキパイプ



EV278 標準価格 11,000円(税別)

- ①速さ調節でタタキ、振動が選べます
- ②速度連動型パワーコントロール付
- ③指感覚のフィンガーアタッチメント付



ナショナル
アルカリイオン整水器
ミストピア

TK737-W(白)
標準価格 110,000円(税別)

快適を科学するナショナル製品が 格安で

カタログのご請求
お問い合わせ

☎ 044-954-4154

株ヒューマンテック
コーポレーション

〒215 川崎市麻生区万福寺1-8-7-306